



Press Release
2013年3月1日

小豆島産美容オリーブオイル。 栽培・収穫大成功への道。 その秘話を初披露します。



■2度の台風直撃！60年ぶりの大被害。

2011年秋、夏まで順調に成長していたオリーブの樹に、続けざまに暴風雨が襲いかかりました。根こそぎ倒された樹、雨による病害の拡大。オリーブの島・小豆島全体が甚大な被害を受け、オリーブの収穫量も低調となり、オリーブ栽培105年の歴史の中で、60年ぶりの被害。当社の農園も大打撃を受け、お客様に商品を十分にお届けできなくなりました。

■起死回生の特効薬、それは技と果てしなき情熱。

オリーブオイルは口に入れるもの。そして肌に直接つけるもの。だから当社では、除草剤など極力農薬を使用しない栽培方法を採用しています。しかし、弱ったオリーブたちを回復させるにはもはや特効薬はありません。どんな風雨にも倒されない防御はもちろんのこと、風雨による病害蔓延を防ぐため、「抜本的な土壌改良」「病気を拡大させない絶妙な剪定技術」を、約1年間毎日試行錯誤の上施してきました。当社としても初めての挑戦です。

■2012年秋、当社史上最高の収穫量を達成！

風通しと日当たりを良くするための大幅な移植、不調な畑の全面土壌改良と思いきった伐採。そして、細心の注意を払いながらの微細に行う論理的な剪定。マニュアルなどはどこにもありませんが、真剣に毎日オリーブたちと向き合ってきた当社農園チームが、かすかな変化も見逃さずこの秋、当社史上最高の収穫量を達成。まさに、日々の努力がまさに豊富に結実したのです。



小豆島ヘルシーランド
オリーブの森
農園チームリーダー
西脇扶昭

世界中のオリーブ栽培と収穫、オリーブオイル製造の方法と、弊社のそれらと比べると、当社がいかに時間をかけて丁寧に製品づくりをしているかが歴然です。当社では収穫においては、海外のように一斉に行わず、オリーブの実の熟度を細かくみながら、その時適切なものを選んで収穫します。ですから、1人1日15kg～20kgしか収穫できません。これは、小豆島においても通常の5分の一程度。オリーブは木々1本1本に個性がありますし、成長の度合いも1本の中でもばらつきがあります。より適切なタイミングで収穫するには、1本1本をじっくり見ていくことが重要なのです。新鮮でフルーティな香りのする、高品質なオリーブオイルをつくる。そのために、その時季の気候条件や状態によっても、臨機応変に慎重に対応していくのが私たち流。日本のオリーブが「世界品質」として認められるよう、さらなる高みを目指しています。



物語のあるオリーブオイルだから、密やかに人気を集めています。



数量
限定

<美容オリーブオイル>
ジ・オリーブオイル
小豆島産
30mL(3ヵ月分)
¥8,400(税込)

無添加・無香料・無着色の100%天然の
エキストラヴァージンオリーブオイルです。

- すべて一粒一粒丁寧に手摘み！
- 健やかな実だけを厳選。傷んだ実は一切不使用。
- 香りを立たせる乳酸微発酵は、独自の特許製法。
- 1.5ミクロンのろ紙で一滴一滴自然ろ過。

抗酸化成分、保湿成分、お肌のハリやと弾力を支える成分、新陳代謝の活性化など、オリーブの恵みをそのまま活かした、これぞ真のオリーブオイル。
毎年完売必至の人気スキンケア化粧品です。

■小豆島ヘルシーランドとは

弊社は、松下電器(現:パナソニック)創業者・松下幸之助氏の次男として活躍された小豆島出身の高橋荒太郎氏から、「小豆島に根を残したい。根とは事業である」と託された現会長(柳生好彦)が1985年(昭和60年)に創業。「心と体の健康を追求して小豆島の発展に寄与する」という社是を掲げ、27年間、オリーブオイルの化粧品を中心に通信販売で展開しています。



■オリーブの森から、ひと粒ひと粒。

小豆島の西端、太陽がさんさんと降り注ぐ丘陵地帯に私たちのオリーブの森が広がります。広さは約7万坪。自然と共生しながら天然の恵みをたっぷり含んだオリーブたちを、わが子のように大切に育てています。オリーブの実から一滴一滴搾油するオイルは、まさに天からの贈り物です。



【お問い合わせ】

小豆島ヘルシーランド株式会社 広報部/野村充史
〒761-4113 香川県小豆郡土庄町甲2721-1
TEL.0879-62-7111 FAX.0879-62-6114
E-mail:nomura@healthyolive.com



樹齢1000年のオリーブ大樹
(当社オリーブの森 EAST)



小豆島ヘルシーランド株式会社